

令和 8 年 岐阜県中学生空手道選抜大会

競技細則

形競技

- ・ 全試合フラッグ制で行う。1・2回戦は第1指定形、3回戦は第2指定形、4回戦以降はこれまで使用していない指定形及び競技形で行う。(形の繰り返し可)
- ・ 演武の際の礼は形演武開始前と終了後、結果判定後の計3回。
- ・ 1回戦から準決勝、3位決定戦までは2名同時演武。決勝戦のみ1名ずつ演武する。
- ・ 2名同時演武の際は、主審の短笛の合図により演武を開始する。

中学生全学年 男女とも

	1・2 回戦	3 回戦	4 回戦以降
個人戦	第 1 指定形	第 2 指定形	これまで使用していない指定形及び競技形(繰り返し可)

- * FINAL は競技形使用。ただし1～3回戦で使用していなければ、第1、第2指定形でも可。
(最低3つ形が必要)
- * 赤帯・青帯は全空連指定の帯とするが、赤帯・青帯の代わりに、防具メーカーの赤・青の競技紐の使用も可。
但し各自準備する事。

組手競技

中学生全学年 男女とも

競技時間と得点	全て
決勝までの全試合	1 分 30 秒フルタイム 6 ポイント差

- ・ 試合が連続する場合 2 分間の休みを取る。その際、時計は全試合の勝敗決定後からスタートする。赤青が変わる場合は 3 分間とする。

使用できる防具	中学生全学年 男女とも
メンホー(Ⅶのみ使用可能)	必ず着用。(ミズノマークのあるもののみ使用可)
拳サポーター	防具はすべて全空連認定品であれば使用可能 (拳サポは素面用は不可。WKF、JKF、高体連、すべて使用可能。ただし認定品以外は使用不可とする)
ボディープロテクター・ファルカップ(男子のみ)	
インステップガード・シンガード(白色のみ可)	

- * 赤帯・青帯は全空連指定の帯とするが、赤帯・青帯の代わりに、防具メーカーの赤・青の競技紐の使用も可。但し各自準備する事。

監督への注意事項

- ① 監督の服装はエンジ色のポロシャツ、スラックス、派手すぎないシューズ着用とする。(サンダルは禁止)
- ② 全空連又は県公認審判資格保有者および、県連審判講習会の受講者のみ監督につくことが出来る。基準に満たない者は監督につけない。所属する選手の試合が終了次第、速やかに会場から退出すること。
- ③ 事前に登録のあった監督のみ入場可能。当日の受付での変更は可ですが、追加ならびに大会途中での変更は認められない。